RIBF-ULIC-miniWS-016

仁科センター共用促進・産業連携部公募研究会 申請書（mini-WS用）

提出年月日： 2012/5/28
提出先： sympo-kyoyo[at]ribf.riken.jp

1） 開催予定日・場所

日程： 2012 年 7 月 26 日 (yyyy/mm/dd) ～ 2012 年 7 月 26 日 (yyyy/mm/dd) （開催日数 1 日間）
場所： 理化学研究所仁科加速器研究センター RIBF棟２階大会議室

※ 事前に仁科センターのセミナー委員会（ npsoc@ribf.riken.jp ）に連絡し、日程重複を避けるようにしてください。

2） タイトル

英文 （※必須）	Mini-workshop on radiative neutron capture reactions for r-process
和文	r過程での中性子放射捕獲反応に関するミニワークショップ

※ 採択された研究会はRIKEN Accelerator Progress Report に掲載するため英文タイトルは必須です。

3） 目的 (400字以内・書式自由)

最近、RIBFでは、r過程の予想される経路近傍の核種が生成できるようになり、質量数130周辺のピークの起源となった中性子過剰原子核の半減期が測定され始めている。r過程の経路とメカニズムを解明するには、半減期、質量の測定に加えて分光学的物理量の研究が必用である。今回は、重い中性子過剰領域で重要となる中性子の直接的捕獲反応の反応率をANC(Asymptotic Normalization Coefficient)法で調べる方法を検討する。具体的には、RIBFで得られるRIビームから低・中エネルギービームを生成する方法や、2体反応の高分解能測定方法の開発について検討する。中国のグループはVideo conferenceシステムを使って参加する。

4) 世話人

世話人全員を記入。欄が不足する場合は行をコピーしてください。

	氏名	所属機関	電話	E-mail
世話人 1	岩佐 直仁	東北大学	022-795-6449	niwasa@phys.tohoku.ac.jp
世話人 2	西村 俊二	理化学研究所		nishimu@riken.jp
世話人 3	久保野 茂	理化学研究所		kubono@riken.jp
RIBF内世話人				

※ 理研RIBF内に世話人がいない場合は事務局へご連絡ください。

5） 参加予定者・補助概算額

欄が不足する場合は行をコピーしてください。

氏名	所属機関	旅費補助 ※補助予定者についてのみ記入				
		交通費概算		宿泊費概算		
		経路	金額	単価	泊数	宿泊費計
大槻 かおり	福岡大学	七隅-福岡-羽田-和光市	￥46,060	￥ 6,720	2	￥13,440
炭竃 聡之	東北大学	仙台-大宮-和光市	￥20,420	￥ 6,720	1	￥ 6,720
岩佐 直仁	東北大学	仙台-大宮-和光市	￥20,420	￥ 6,720	1	￥ 6,720
Weiping Liu	中国原子能研究所					￥ -
久保野 茂	理研					￥ -
西村 俊二	理研					￥ -
Jenny Lee	理研					￥ -
						￥ -
						￥ -
						￥ -
						￥ -
						￥ -
						￥ -
合計		￥				113,780

参加予定者全員の氏名・所属機関を記入し、旅費補助予定者については補助概算額を記入してください。

【注意事項】
- 外国から招へいする場合は、日本国内の旅費と宿泊費をサポートします。
- 東京都・埼玉県内に勤務する参加者は旅費補助の対象外です。
- サポートは実費です。
- 宿泊費は6,720円／泊を上限とします。

■ お茶代 ミニワークショップについてのお茶代の補助はありません。

補助申請額合計	￥ 113,780

※ 上限：150,000円